

## 第6 若年者（15～34歳）

### 1 若年者の就業状態

#### 若年者の有業者の構成比は平成19年とほぼ同じだが、男性は低下し、女性は上昇

若年者の有業者数は223万人（構成比68.4%）と、平成19年の233万8千人（同68.6%）と比べ、10万8千人減少、構成比は0.2ポイント低下となっている。

男女別にみると、男性は119万1千人（同71.4%）と、平成19年の130万人（同73.8%）と比べ、10万9千人減少、構成比は2.4ポイント低下となっている。女性は103万9千人（同65.3%）と、平成19年の103万8千人（同62.9%）と比べ、1千人増加、構成比は2.4ポイント上昇となっている。

「正規の職員・従業員」については、138万1千人（同42.4%）となっており、男女別にみると、男性が80万5千人（同48.3%）、女性は57万6千人（同36.2%）となっている。

「非正規の職員・従業員」については、75万5千人（同23.2%）となっており、男女別にみると、男性は32万4千人（同19.4%）、女性は43万1千人（27.1%）となっている。

また、無業者数は102万8千人（同31.6%）と、平成19年の107万2千人（同31.4%）と比べ、4万4千人減少、構成比は0.2ポイント上昇となっている。

男女別にみると、男性は47万6千人（同28.6%）と、平成19年の46万1千人（同26.2%）と比べ、1万5千人増加、構成比は2.4ポイント上昇となっている。女性は55万2千人（同34.7%）と、平成19年の61万2千人（同37.1%）と比べ、6万人減少、構成比は2.4ポイント低下となっている。

「通学」については、70万人（同21.5%）となっており、男女別にみると、男性が38万人（同22.8%）、女性は32万人（同20.1%）となっている。（表6-1、統計表第1・8表）

表6-1 若年者の男女別有業者・無業者数及び正規・非正規の職員・従業員数  
（単位 千人、%）

区分			総数	男	女
15～34歳	24年	総数	3,258	1,667	1,591
		有業者	2,230	1,191	1,039
		うち正規の職員・従業員	1,381	805	576
		うち非正規の職員・従業員	755	324	431
		無業者	1,028	476	552
		うち通学	700	380	320
	19年	総数	3,410	1,760	1,650
		有業者	2,338	1,300	1,038
		うち正規の職員・従業員	1,436	876	560
		うち非正規の職員・従業員	764	329	435
無業者		1,072	461	612	
	うち通学	689	366	324	
構成比	24年	総数	100.0	100.0	100.0
		有業者	68.4	71.4	65.3
		うち正規の職員・従業員	42.4	48.3	36.2
		うち非正規の職員・従業員	23.2	19.4	27.1
		無業者	31.6	28.6	34.7
		うち通学	21.5	22.8	20.1
	19年	総数	100.0	100.0	100.0
		有業者	68.6	73.8	62.9
		うち正規の職員・従業員	42.1	49.8	34.0
		うち非正規の職員・従業員	22.4	18.7	26.4
無業者		31.4	26.2	37.1	
	うち通学	20.2	20.8	19.6	

注)平成19年の「非正規の職員・従業員」は「パート」、アルバイト、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員」、「嘱託」、「その他」の合計である。

## 2 若年者のうち25～34歳の就業状態と配偶関係

### 有業者の約3分の2は未婚、男性は無業者の9割が未婚

25～34歳の配偶関係を男女別就業状態別にみると、男性有業者91万5千人のうち60万1千人、女性有業者73万5千人のうち50万人が未婚であり、いずれも3分の2を占めている。

また、男性無業者8万6千人のうち7万8千人と約9割が未婚であり、女性無業者21万5千人のうち5万9千人と約3割が未婚となっている。(表6-2、統計表第1表)

表6-2 若年者(25～34歳)の有業者・無業者の就業状態別配偶関係  
(単位 千人、%)

区分		総数	男		女	
				うち未婚		うち未婚
25～34歳	総数	1,952	1,002	679	950	559
	有業者	1,651	915	601	735	500
	無業者	301	86	78	215	59
構成比	総数	100.0	51.3	34.8	48.7	28.7
	有業者	100.0	55.5	36.4	44.5	30.3
	無業者	100.0	28.7	26.0	71.3	19.7

## 3 若年無業者※(15～34歳)の状態

### 若年無業者は6万3千人で、15～34歳人口に占める構成比は1.9%

若年無業者(いわゆるニート)は6万3千人(構成比1.9%)となっている。

男女別にみると、男性が3万7千人(同2.2%)、女性が2万5千人(同1.6%)となっている。

全国の構成比と比べると、総数では全国の2.3%に対し、都は1.9%と0.4ポイント低くなっている。男女別にみると、男性では、全国の2.7%に対し、都は2.2%と0.5ポイント低くなっている。また、女性では全国の1.8%に対し、都は1.6%と0.2ポイント低くなっている。

(表6-3、図6-1、統計表第43表)

表6-3 若年無業者数

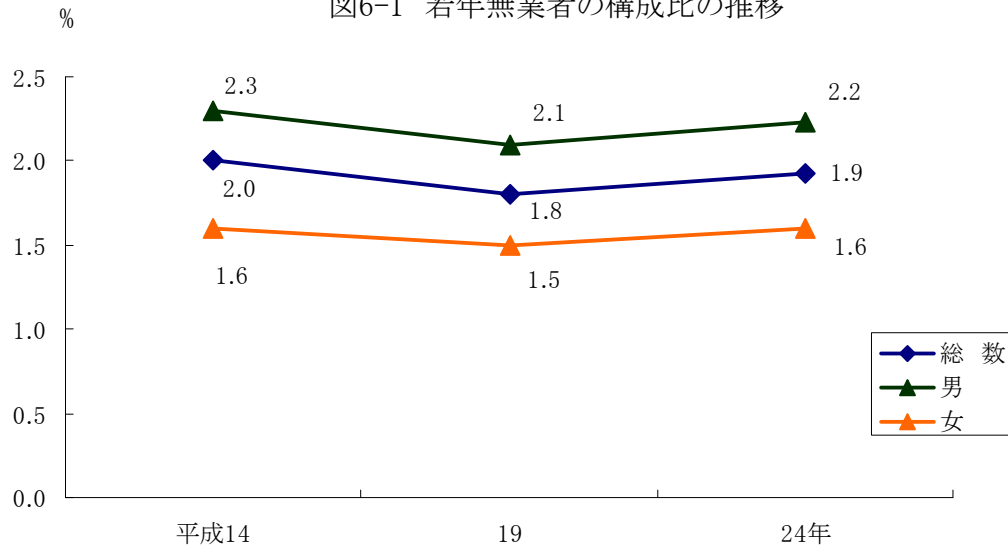
(単位 千人、%)

区分			東京都			全国		
			総数	男	女	総数	男	女
実数	24年	15～34歳人口	3,258	1,667	1,591	27,114	13,794	13,321
		若年無業者	63	37	25	617	373	245
		非求職者	32	20	12	286	177	109
	非就業希望者	31	17	14	332	195	136	
	19年	15～34歳人口	3,410	1,760	1,650	30,567	15,548	15,019
		若年無業者	61	37	24	633	395	238
非求職者		29	18	11	302	194	108	
非就業希望者	32	19	13	331	201	130		
構成比	24年	15～34歳人口	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		若年無業者	1.9	2.2	1.6	2.3	2.7	1.8
		非求職者	1.0	1.2	0.7	1.1	1.3	0.8
	非就業希望者	1.0	1.0	0.9	1.2	1.4	1.0	
	19年	15～34歳人口	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		若年無業者	1.8	2.1	1.5	2.1	2.5	1.6
非求職者		0.8	1.0	0.7	1.0	1.2	0.7	
非就業希望者	0.9	1.1	0.8	1.1	1.3	0.9		

注1)「若年無業者」は、「非求職者」及び「非就業希望者」の合計である。

注2)構成比はすべて「15～34歳人口」に対するものである。

図6-1 若年無業者の構成比の推移



※若年無業者とは(いわゆる『ニート』)

15～34歳の無業者で、家事も通学もしていない者のうち、以下(①及び②)の者をいう。

- ① 就業を希望している者のうち、求職活動をしていない者(非求職者)
- ② 就業を希望していない者(非就業希望者)

